

# ELECTRIC COFFEE GRINDER LIBRA

## 電動コーヒーグラインダー リブラ

### EGSN-8 取扱説明書 (保証書付)

ご購入あげ誠にありがとうございます。  
正しくご使用していただくため、この  
取扱説明書を必ずお読みください。  
また、本書には保証書が付属して  
おりますのでお読みになりましたら、  
大切に保管してください。

ホッパー容量：コーヒー豆約 200g

粉受け容量：コーヒー豆約 100g



HOW TO USE

### ■製品についてのお問い合わせ先

販売元/輸入元

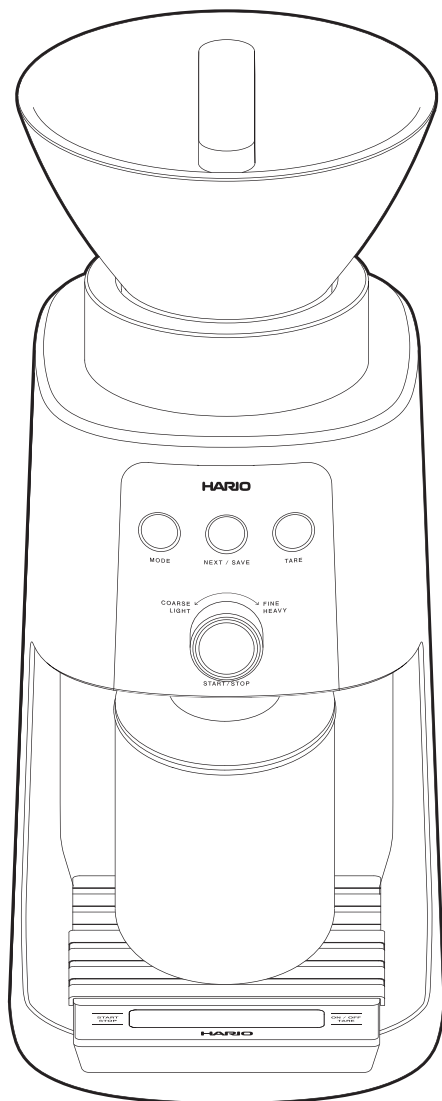
**HARIO 株式会社**

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町9-3

ナビダイヤル:0570-022-555


<https://www.hario.com>



# ■安全上のご注意

## 警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しています。このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 <b>危険</b>	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例  電源プラグをコンセントから抜いてください  指示を守ってください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください/指示を守ってください）が描かれています。








# ⚠ 警告

<p>交流100V以外では使用しないでください。故障・火災・感電の原因となります。</p> 	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショート・発火の原因となります。</p> 	<p>電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除いてください。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p> 
<p>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因となります。傷んだプラグや緩んだコンセントは使わないでください。</p> 	<p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。</p> 	<p>ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。</p> 
<p>電源コードや電源プラグが痛んでいた、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。修理は販売店または弊社ご相談窓口までお問い合わせください。</p> 	<p>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因となります。</p> 	<p>定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用したり分岐コンセントを使用すると異常発熱して発火することがあります。</p> 
<p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。感電や手指に怪我をする恐れがあります。</p> 	<p>排出ノズルの中に直接手指をいれないでください。大怪我をする恐れがあります。</p> 	<p>不安定な場所では使用しないでください。けが・故障の原因となります。</p> 
<p>グラインダー本体を丸洗いしたり、水をかけたり浸けたりしないでください。故障の原因になり、また感電する恐れがあります。</p> 	<p>穴やすき間にピンや針金などの金属物や燃えやすいものを入れないでください。感電や火災の原因となります。</p> 	<p>強い衝撃を与えないでください。破損・故障・短寿命の原因となります。</p> 

## ⚠ 警告

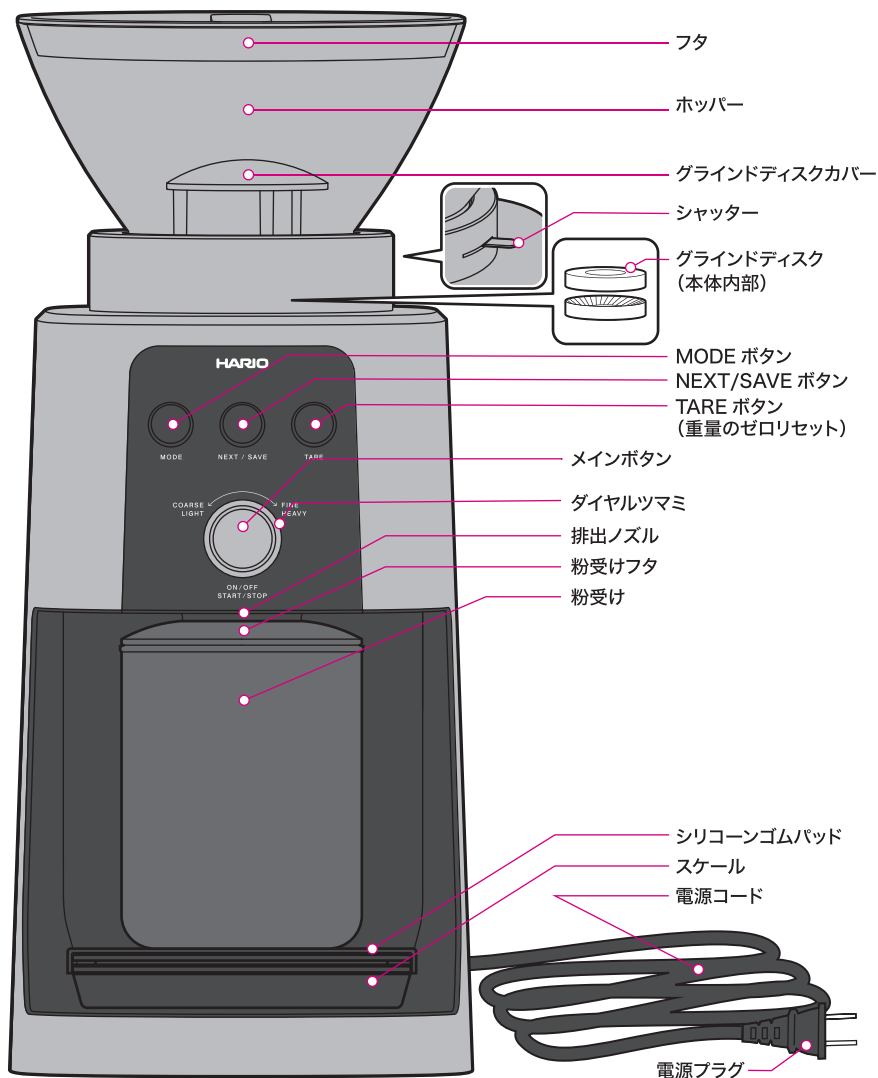
<p>グラインド中にホッパーを外さないでください。けがの原因になります。</p> 	<p>電源コードは足やものに引っかけると、本体の落下や転倒によりけがの原因となります。十分注意して配置してください。</p> 	<p>お手入れするときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。</p> 
<p>グラインドディスクのお手入れの際はグラインドディスクに直接手で触れるとけがをする可能性があります。必ず付属のブラシなどでお手入れしてください。</p> 	<p>修理技術者以外の人は、グラインドディスクのお手入れ以外のことでは絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動して怪我をすることがあります。</p> 	

## ⚠ 注意

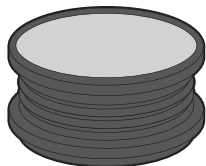
<p>粉受けの容量を超えて豆を挽き続けた場合、粉受けから粉が溢れたり、豆が詰まりモーターに負荷がかかることがあります。一度に挽く豆の量は100gまでにしてください。</p> 	<p>コーヒー豆以外でのご使用はお控えください。故障や詰まりの原因となります。</p> 	<p>本体内にコーヒー豆が残った状態で粒度変更をしないでください。グラインドディスクにコーヒー豆が詰まり故障の原因になります。粒度変更をする際は必ず本体内にコーヒー豆が残っていないことを確認してから行ってください。</p> 
<p>長時間直射日光が当たる場所、ベットの通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。</p> 	<p>粉受けは直火にかけないでください。</p> 	<p>ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取り扱いください。また、破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。</p> 
<p>廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。</p> 		

# ■各部の名称

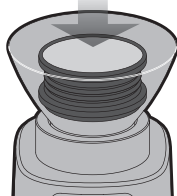
## 本体



### ホッパーベロー



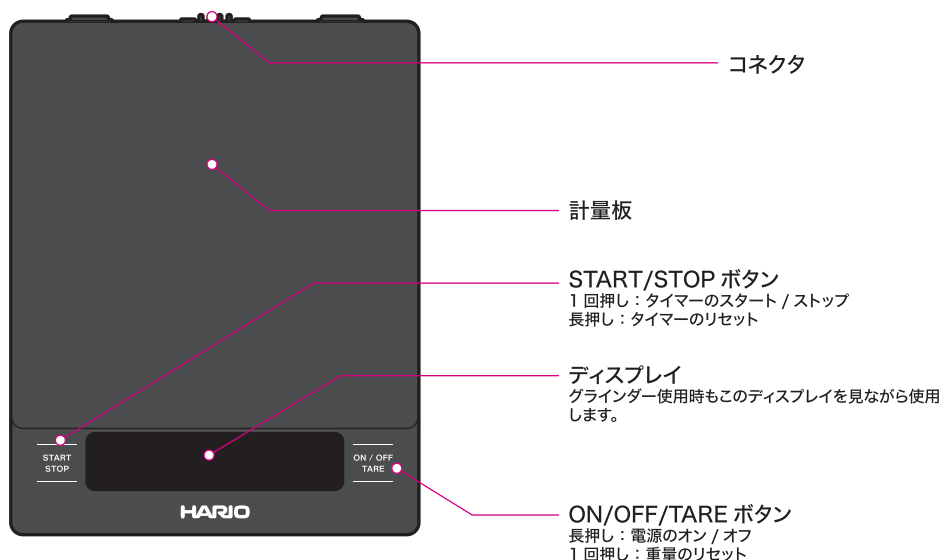
ホッパーベローをホッパーにセットし、天面を手でやさしく押して空気を送り込むことで、内部の微粉などを粉受けに押し出すことができます。  
※強く叩いたり押し込んだりしないでください。破損の原因となります。



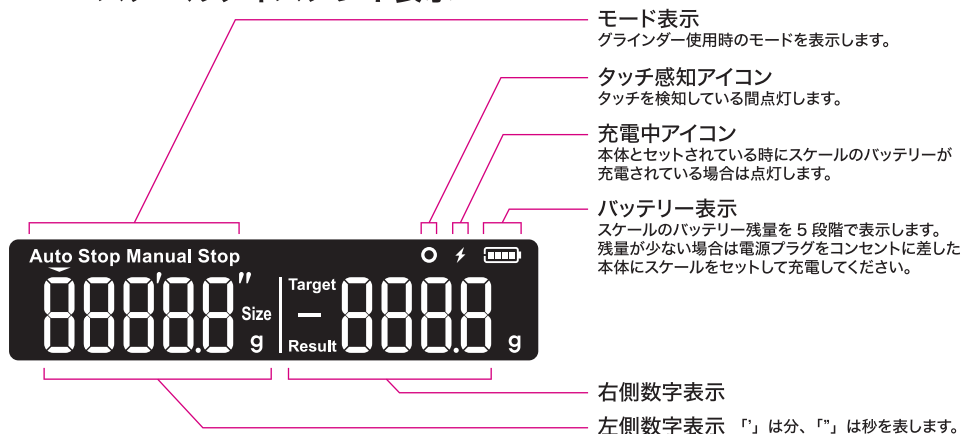
### お手入れ用ブラシ



## スケール



## スケールディスプレイ表示

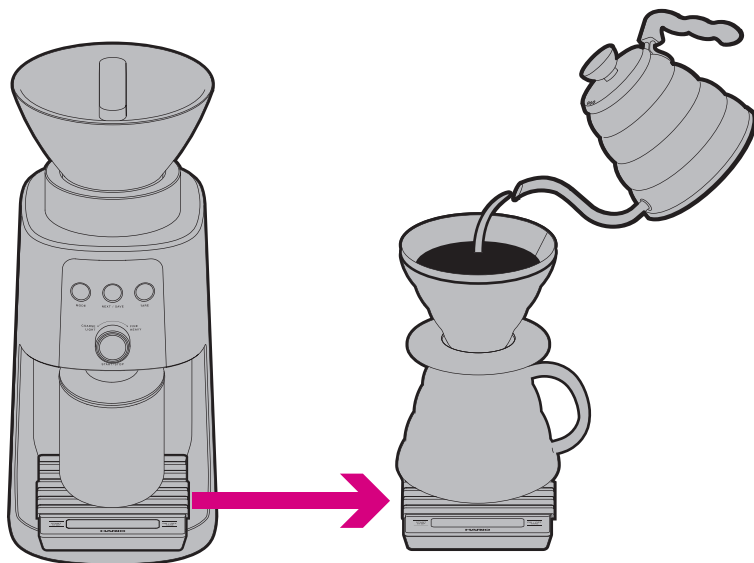


## スケールのお取扱い上の注意

- △ はかりは精密機器です。落下させたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- △ 計量物はゆっくりと計量板にのせてください。強く落とすと故障の原因になります。
- △ 保管する際は、計量板の上に物をのせたり、計量板に負荷をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- △ 平らな安定したすべらない場所でご使用ください。不安定な場所での使用は正しい重さが表示されなかったり、落下の危険があります。
- △ はかりのすき間に指を入れないでください。けがをするおそれがあります。
- △ 高温になる場所に置かないでください。機器の表面が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- △ ストープなどの加熱器具の近く、直射日光の当たるところには放置しないでください。
- △ 湿気や磁気の多い場所に置かないでください。故障の原因になります。
- △ 加熱、分解、改造、水中での使用はしないでください。故障の原因になります。
- △ コネクタの付近は汚れや水濡れ、物が挟まることのないよう注意してください。

## ■はじめに

本製品は自動計量機能付きのグラインダーです。  
あらかじめ設定した粉量で必要な分だけコーヒー豆を挽くことができ、さらにスケール部を取り外して、ドリップの際の湯量や時間も計測することができる1台2役のコーヒーグラインダーです。



### グラインダー

設定した量と粒度で  
コーヒー豆を必要な分だけ挽く。  
(スケール内蔵バッテリーに充電)

### スケール

量と時間を計りながら  
正確にハンドドリップができる。  
(EGSN-8専用スケールです。  
本製品にてご使用いただくか、  
ハンドドリップ用として  
お使いください。)

コーヒー豆を必要な分だけ挽く。  
分量と時間を計りながら正確にドリップする。  
2つのシーンで活躍する本製品が  
ハンドドリップのクオリティアップをサポートします。

## その他の特長

### ・フラット式グラインドディスク採用

業務用グラインダーに多く採用され、比較的粒度が揃いやすく微粉も少ない(当社比)ステンレス製のフラットディスクを使用しています。

### ・アルミダイキャストボディ採用

高品位で美しく表面処理を施されたアルミボディは外観上の品位を高めるだけでなく、高い剛性を生み出し、内部の金属製フレームと共に力強く回転するグラインドディスクをしっかりと支えます。

### ・スケールバッテリーの自動充電

スケールに内蔵されたバッテリーはグラインダーセット時に自動で充電されるため、スケール単独で使用する際にも余計な心配をする必要がありません。

### ・粉の粒度確認がしやすいLEDライト

電源ONの際に点灯し、グラインド時に照度がアップするLEDライトは使用シーンを美しく演出するだけでなく、粉受けに溜まったコーヒー粉の粒度を確認しやすい機能的メリットがあります。

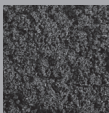
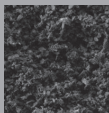
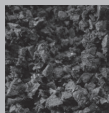
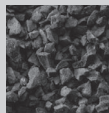

### ・電子制御式の粒度調整

ダイヤルつまみを軽く回すだけで調整できる電子制御式の粒度調整機構を採用しているため、一般的なグラインダーと比較して、力を使わずに調整することができます。

### ・カスタマイズ可能な5つのグラインドモード搭載

設定した粉量でグラインドを自動停止するオートストップモードが4つ、ご自身で停止するマニュアルストップモードが1つ用意されており、それぞれで粒度や粉量の変更・保存ができるので、お好みに合わせたカスタマイズが可能です。

## 粒度設定の目安

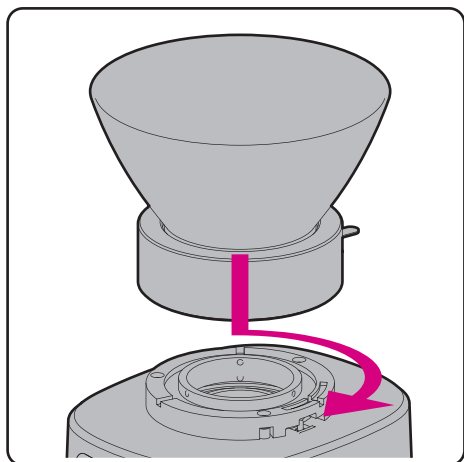
抽出方法	コーヒー粉の粒度				
	極細挽き  粉砂糖程度	細挽き  グラニュー糖程度	中細挽き  グラニュー糖とザラメの間	中挽き  グラニュー糖とザラメの間	粗挽き  ザラメ程度
V60ドリッパー			●		
ペーパーレスドリッパー				●	
ネルドリッパ			●		
サイフォン			●		
ウォータードリッパー		●			
コーヒーメーカー			●		
プレス式				●	
家庭用エスプレッソ	●				
本製品での推奨設定値	1~5	6~15	16~20	21~35	36~50



# ■ご使用の準備

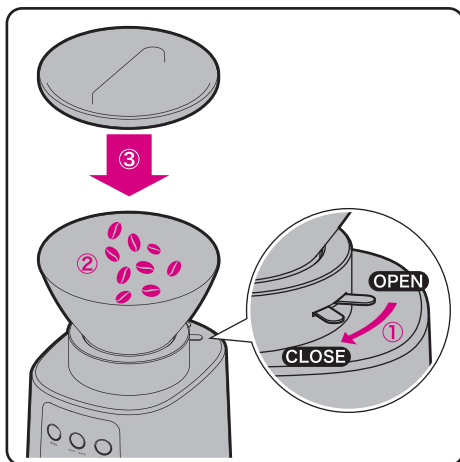
## STEP1

ホッパーと本体が正しくセットされていることを確認してください。セットされていない場合は、ホッパーを本体上部に押し込み、カチッと感触があるまで時計回りに回してください。



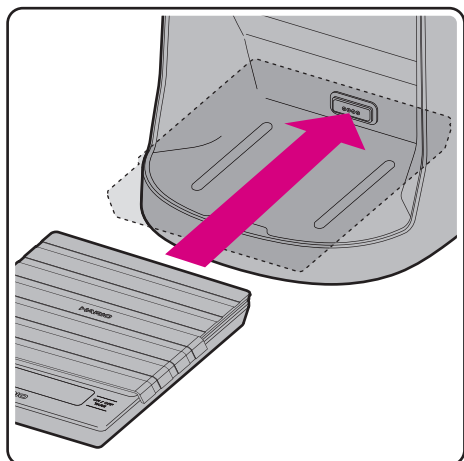
## STEP2

シャッターが閉じていることを確認してください。開いている場合は、図のCLOSEの位置にシャッターをスライドしてください。その後、ホッパーにコーヒー豆を入れ、ホッパーにフタをします。



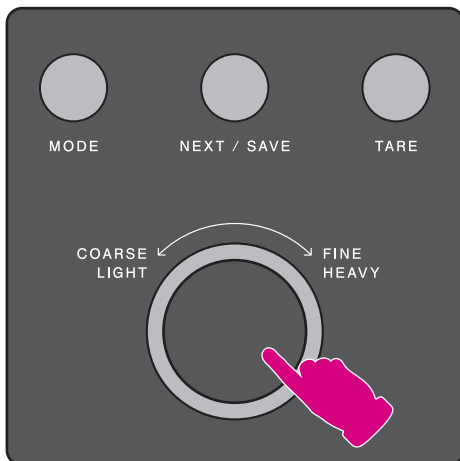
## STEP3

スケールと本体が正しくセットされていることを確認してください。セットされていない場合は、スケールを下の図のように本体にセットしてください。



## STEP4

電源を入れます。電源プラグがコンセントに差していることを確認し、メインボタンを2秒長押ししてください。スケールのディスプレイと排出ノズル部のライトが点灯します。



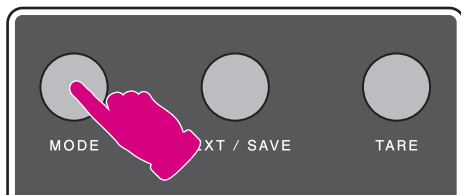
※初めてご使用になる際は、ホッパー、ホッパーフタを乾いた柔らかい布で拭き、粉受けを中性洗剤で洗い、十分に乾燥させてから使用してください。

※生産工場にて実際にコーヒー豆を入れ、稼働テストを行っております。そのため、稀に除去をしきれなかったコーヒー粉が本体に残っている場合があります。不良ではございませんので予めご了承ください。

# ■オートストップモードでのご使用方法

## STEP5

MODEボタンを押してモードを選択します。押すたびにモードが変わり、スケールのディスプレイで現在のモードが確認できます。



オートストップモード1の場合のスケールディスプレイの表示例



オートストップモード2の場合のスケールディスプレイの表示例



## STEP5(補足)

各モードの説明と初期設定は以下の通りです。

### ■オートストップモード

1~4の中で選択でき、それぞれの粒度と粉量(5~100gの範囲内で、0.5g単位の設定が可能)。をご自身で変更することが可能です。

### ■マニュアルストップモード

オートストップモードとは別に粒度を設定でき、ご自身でボタンを押したタイミングでグラインドが停止します。(粉量は設定しない。)

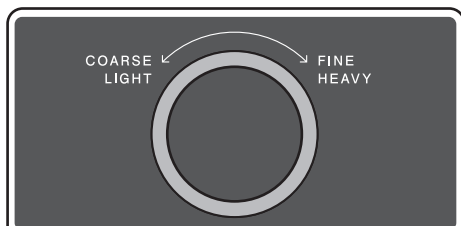
#### 初期設定

初期設定		
オートストップモード1	粒度25	粉量10g
オートストップモード2	粒度25	粉量20g
オートストップモード3	粒度25	粉量30g
オートストップモード4	粒度25	粉量40g
マニュアルストップモード	粒度25	—

※MODEボタンを5秒間長押しして初期設定に戻すことができます。

## STEP6

粒度を変更する場合はNEXT/SAVEボタンを押します。設定粒度表示(Size)が点滅するので、ダイヤルツマミを回して粒度を変更します。

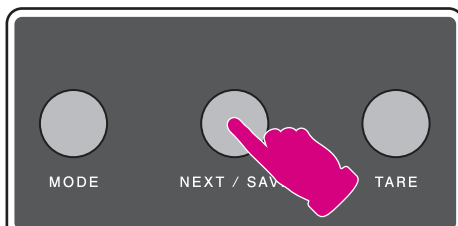


粒度を25から35に変更した場合の表示例



## STEP7

次に粉量も変更する場合は、再びNEXT/SAVEボタンを押します。設定粉量表示(Target)が点滅するので、ダイヤルツマミを回して粉量を変更します。



設定粉量を10gから15gに変更した場合の表示例



※コーヒー豆を挽く際は必ずホッパーフタを取り付けてください。豆が飛び散ることがあります。

※粉受け容量100g以上の豆を一度に挽かないでください。粉受けから粉が溢れたり、豆が詰まりモーターに負荷がかかることがあります。

# ■オートストップモードでのご使用方法

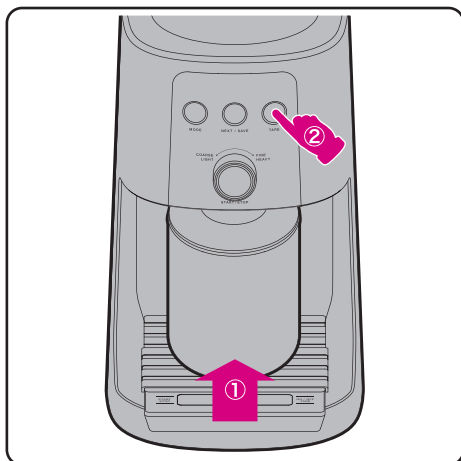
## STEP8

粒度と粉量の設定ができればNEXT/SAVEボタンを2秒間長押しして設定を保存します。表示が3秒程点滅して保存完了、その後約3秒後に設定粉量(Target)は実測値(Result)に変わります。



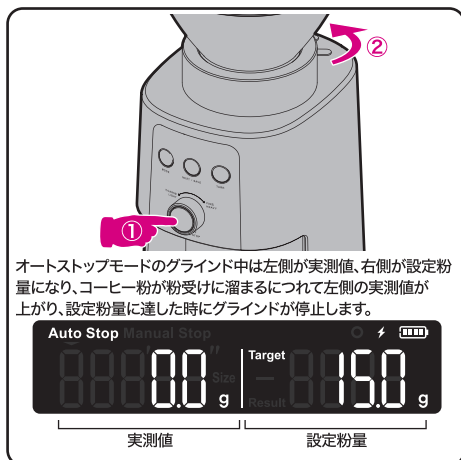
## STEP9

粉受けを排出ノズルの真下に置いてください。その後、TAREボタンを押して、ディスプレイの実測値(Result)が0.0gになったことを確認してください。



## STEP10

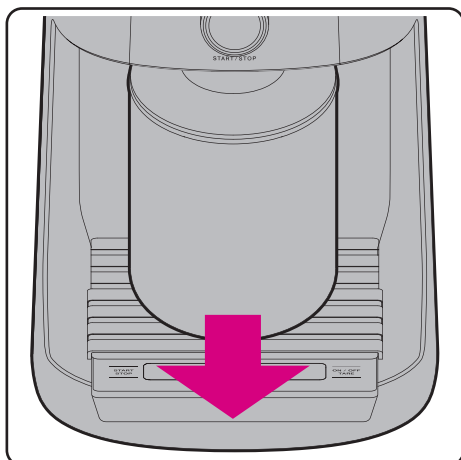
メインボタンを押すとグラインドが開始されます。(粒度設定が前回と異なる場合はグラインド開始前にグラインドディスクの調整時間があります)。グラインド開始後にシャッターを反時計回りにスライドし、コーヒー豆を本体に送ります。コーヒー豆が挽かれ、粉受けにコーヒー粉が落ちます。もう一度押すとグラインドを中断できます。



※5秒以上重量変化が無い時、自動でグラインドを停止します。

## STEP11

グラインドが終わったら粉受けを取り出してください。粉受けをセットしたまま続けてグラインドをする場合は、TARE(ゼロリセット)がされてからグラインド開始となりますのでご注意ください。

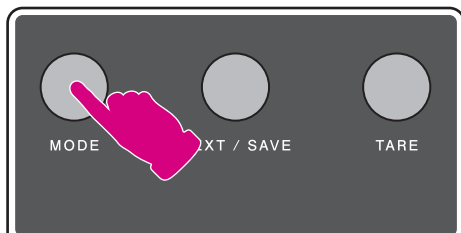


※浅い焙煎度のコーヒー豆を一度に50g以上挽くと、静電気によりコーヒー豆の微粉や薄皮が舞上がり本体に付着することがあります。

# ■マニュアルストップモードでのご使用方法

## STEP5

8ページのSTEP1～4を行なったうえで、MODEボタンをディスプレイの「Manual Stop」が点灯するまで繰り返し押してください。



マニュアルストップモード時のディスプレイ表示。  
右側数字は実測値表示。



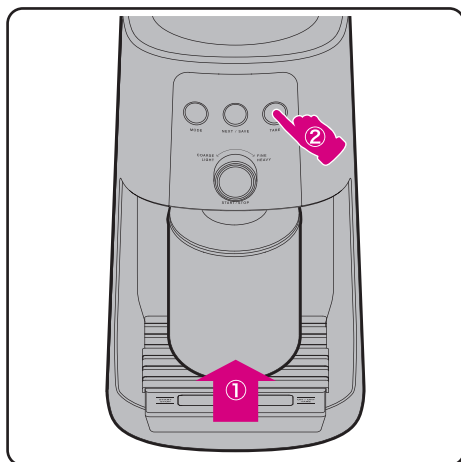
## STEP6

粒度を調整する場合はNEXT/SAVEボタンを押します。設定粒度表示(Size)が点滅するので、ダイヤルツマミを回して粒度を変更します。設定したらNEXT/SAVEボタンを2秒間長押しして設定を保存します。



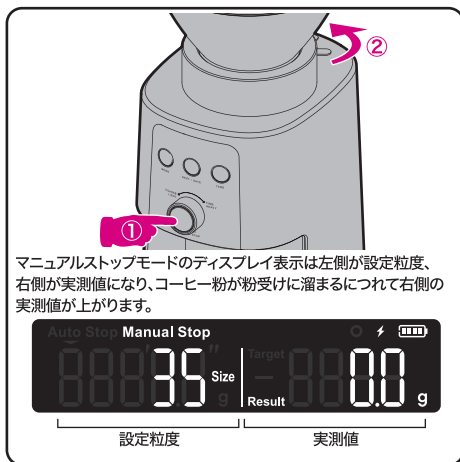
## STEP7

粉受けを排出ノズルの真下に置いてください。その後、TAREボタンを押して、ディスプレイの実測値(Result)が0.0gになっていることを確認してください。



## STEP8

メインボタンを押すとグラインドが開始されます。(粒度設定が前回と異なる場合はグラインド開始前にグラインドディスクの調整時間があります)。グラインド開始後にシャッターを反時計回りにスライドし、コーヒー豆を本体に送ります。コーヒー豆が挽かれ、粉受けにコーヒー粉が落ちます。実測値を見ながら止めたいタイミングでもう一度メインボタンを押します。

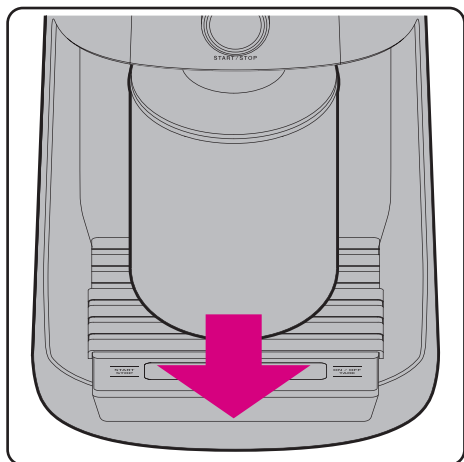


※5秒以上重量変化が無い時、自動でグラインドを停止します。

# ■マニュアルストップモードでのご使用方法

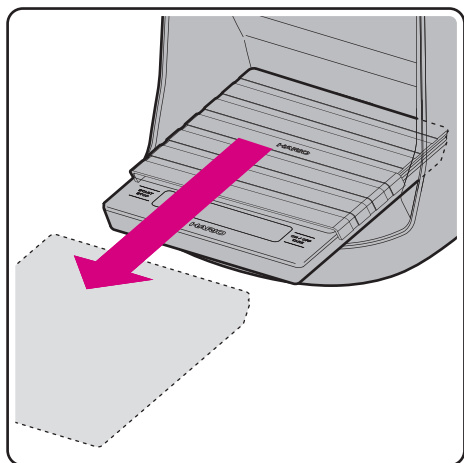
## STEP9

グラインドが終わったら粉受けを取り出してください。続けてグラインドをする場合は、オートストップモードとは異なり、TARE(ゼロリセット)はされません。100gに達すると自動で停止します。



## ■スケールの取り外し方法

スケールを単品で使用する際は本体から取り外します。スケールの手前をもって手前に抜くように取り外してください。



※スケールを取り外すと、本体の電源はOFFになります。

ON状態のスケールを本体にセットすると、本体の電源はONになります。

OFF状態のスケールを本体にセットしても、本体の電源はONになりません。

※連続使用可能時間は最大60秒間です。それ以上の連続使用はおやめください。

※60秒使用后、続けてご使用になる場合は90秒以上時間を空けてからご使用ください。

※「60秒使用后、90秒休ませる」を1セットとし、続けて4セットご使用になられた場合は、次のご使用まで30分以上時間を空けてください。

# ■スケールのご使用方法

## STEP1

本体から取り外したスケールを水平で安定した場所に置きます。ON/OFF/TAREボタンを2秒長押しして電源を入れるとディスプレイが点灯します。(電源のOFFも2秒長押しです。)



## STEP2

コーヒードリップで使用するサーバーやドリッパー、ペーパーなどを計量皿の中央に載せてON/OFF/TAREボタンを押して重量のゼロリセットを行います。



## STEP3

ディスプレイの重量を見ながら、お好みの量のコーヒー粉をペーパー内に入れます。入れ終わったら次に湯量の計測をするためON/OFF/TAREボタンを押して重量のゼロリセットを行います。



## STEP4

お湯を注ぎ始め、START/STOPボタンを押してタイマーを開始させます。スケールの計測値を参考に、お好みのレシピで抽出してください。ご使用後は本体にセットして充電してください。



※EGSN-8専用スケールです。本製品にてご使用いただくか、ハンドドリッパー用としてお使いください。

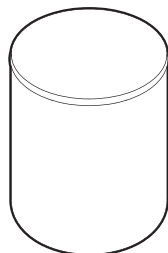
# ■粉受けのお取り扱いについて

△ 直火にかけられません。

△ ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱ください。

△ お子様に使用させないでください。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届く所に置かないでください。

- ご使用前には洗浄をしてください。
- ケガ防止の為、お取り扱い前にはヒビや欠けが無いかご確認ください。
- ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損することがありますので、使用しないでください。
- ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。
- 破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。
- 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。
- お飲物や液体を入れて凍らせないでください。また、冷蔵庫に入れる場合は、さましてから入れてください。

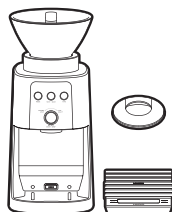


# ■お手入れの方法

お手入れの際には電源をOFFにして、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 本体外装、ホッパー、ホッパーフタ、粉受けフタ、スケール、シリコンゴムパッドのお手入れの方法

- 乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- 本体とスケールのコネクタ部にコーヒー粉などが付着していると接続不良の原因となりますので、柔らかい布や付属のブラシなどで取り除いてください。
- お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。



## 排出ノズルのお手入れの方法

15ページをご参照ください。



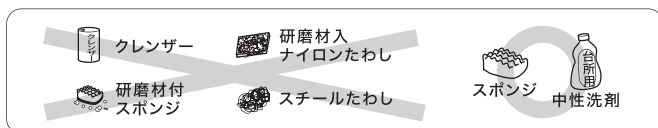
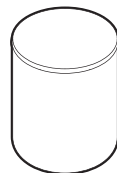
## グラインドディスクのお手入れの方法

15ページ～16ページをご参照ください。



## 粉受けのお手入れの方法

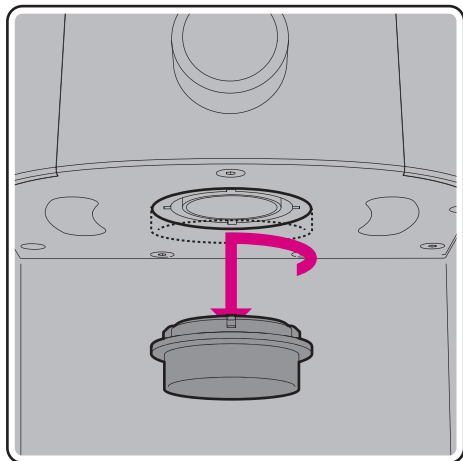
- 洗浄する場合は、やわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。
- やわらかいスポンジでも、下図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。
- 粉受けは食器洗い乾燥機のご使用ができます。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。
- ガラスの汚れのひどいときは「家庭用漂白剤」を薄めてご使用ください。その際「家庭用漂白剤」の取扱注意事項を必ずお守りください。漂白剤のご使用後は十分に水洗いしてください。
- ガラスの内面を洗う際、十分ご注意ください。内側から力を入れてタオルを絞る様にヒネリ洗いをしますと、破損し思わぬケガをする危険があります。



## 排出ノズルのお手入れの方法

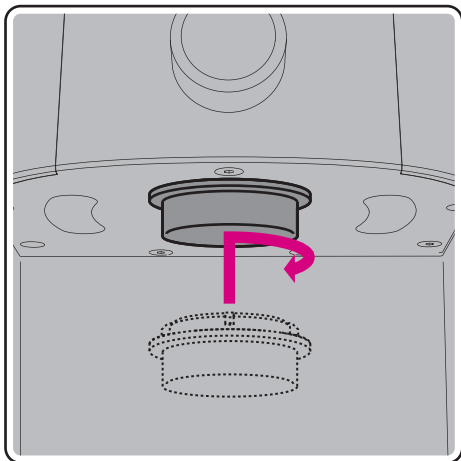
### STEP1

排出ノズルを時計回りに回して4つの突起を本体に合わせ、引き下げて取り外します。付着しているコーヒー粉を付属のブラシなどで取り除き、中性洗剤で洗浄してください。排出ノズルは食器洗い乾燥機のご使用ができます。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。



### STEP2

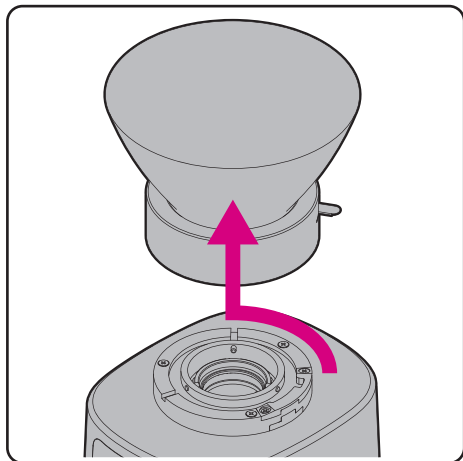
排出ノズルを洗浄後、十分に乾燥させてから取り外す際と逆の手順で本体に装着します。装着後、排出ノズルが脱落しないことを確認してください。



## グラインドディスクのお手入れの方法

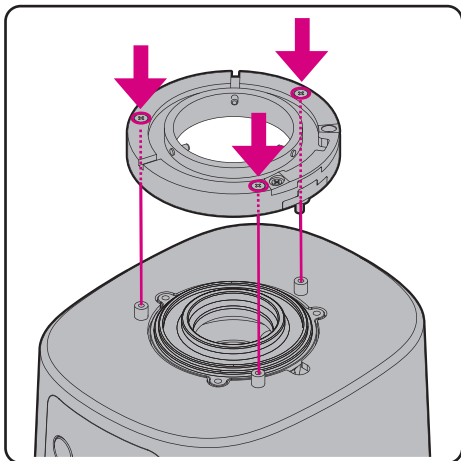
### STEP1

ホッパーを外します。ホッパーを反時計回りに回してから本体から引き上げます。



### STEP2

3か所のネジを外します。ネジは紛失しないよう注意してください。

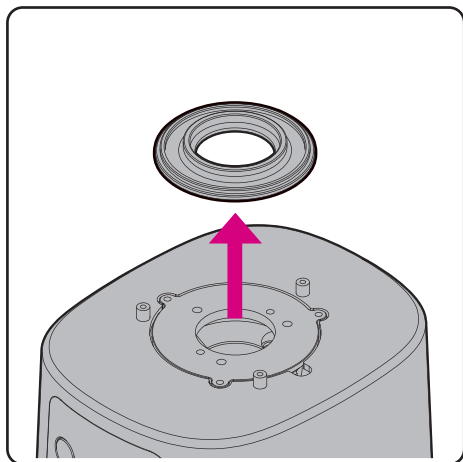




## グラインドディスクのお手入れの方法

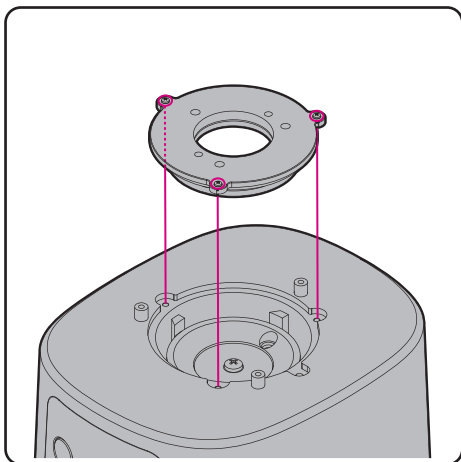
### STEP3

シリコンゴムパーツを取り外してください。



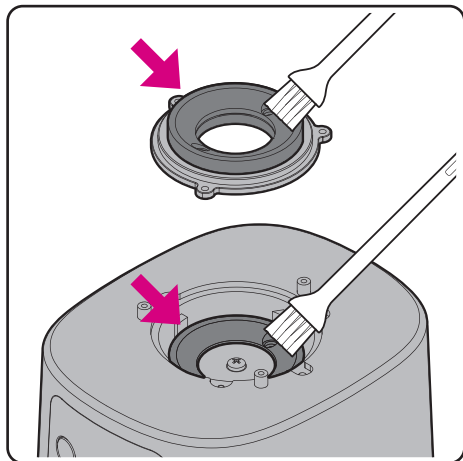
### STEP4

3か所のネジを外します。  
ネジは紛失しないよう注意してください。



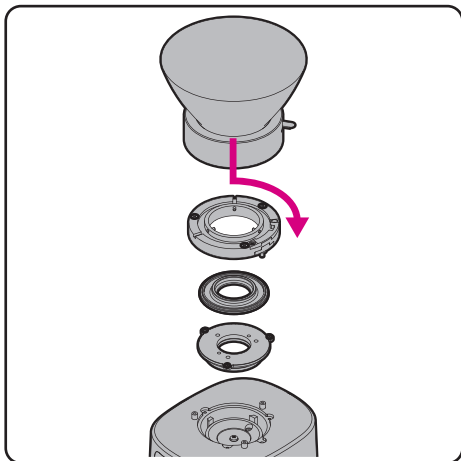
### STEP5

グラインドディスクの両側についたコーヒー粉を付属のブラシなどで落としてください。グラインドディスクは鋭利なので、直接手で触れないでください。また、水分を含んだ布などで拭かないでください。



### STEP6

グラインドディスクのお手入れが終わったら、逆の手順で組み立てます。ネジは使用中に緩まないよう6箇所全てしっかりと締めてください。ホッパーは最後までしっかりと締めてください。



# ■エラー表示の原因と対応方法

## ERR01：スケールと本体が正しく接続されていません

対応方法：本体の電源をOFFにし、スケールを外して再度本体に取り付けてください。

## ERR02：本体内にコーヒー豆、コーヒー粉が詰まっています

対応方法：シャッターを閉めてから、本体のTAREボタンを2秒間長押ししてください。

グラインドディスクが回転しながらゼロ位置に戻されます。その後本体を再起動してください。

## ERR03：ホッパーが正しく取り付けられていません

対応方法：ホッパーを正しく取り付けてください。

# ■故障かな?と思ったら

ご使用中に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、ご使用を中止してください。その後、下記の内容をチェックしたうえ、症状が改善しない場合は弊社「ご相談窓口」にお問い合わせください。

症状	予想される原因	対処方法
電源が入らない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグがコンセントに差し込んでください。
	本体にスケールがセットされていない。	本体にスケールをセットしてください。
メインボタンを押してもグラインドが開始されない。	ホッパー、スケール、グラインドディスクが正しくセットされていない。	ホッパー、スケール、グラインドディスクを正しくセットしてください。(8, 15～16ページ参照)
コーヒー粉が出てこない。出る量が少ない。	シャッターが開まっている。	シャッターを開いてください。(10, 11ページ参照)
	グラインドディスクにコーヒー粉が詰まっている。	グラインドディスクのお手入れをしてください。(15～16ページ参照)
スケールを本体にセットしても接続されない。	コネクタ部がコーヒー粉などで汚れている。	コネクタ部のお手入れをしてください。(14ページ参照)
スケールが使用できない。	スケールのバッテリー残量が無い。	電源プラグをコンセントに差しした本体にスケールをセットして充電してください。
	スケールのボタン部に水分が付着している。	乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
LEDライトが点滅し続けている。	製品の故障の可能性があります。	弊社「ご相談窓口」にお問い合わせください。

# ■アフターサービスについて

## 1. 保証書について

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

## 2. 修理を依頼されるとき

必ずご相談窓口までご一報ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。

## ■ご相談窓口

**HARIO株式会社**

〒103-0006  
東京都中央区日本橋富沢町9-3  
ナビダイヤル:0570-022-555  
<https://www.hario.com>

# 製品仕様

電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	150W
定格時間	連続運転60秒
容量	ホッパー容量：約200g 粉受け容量：約100g
サイズ	幅155×奥行215×高さ365(mm)
コード長	1.3m
重量	4.3kg
材質	本体：アルミ合金、ABS樹脂、ステンレス、シリコーンゴム / グラインドディスク：ステンレス / ホッパー・ホッパーフタ：AS樹脂 / スケール：ABS樹脂、アルミ合金、 / 粉受けフタ・シリコーンゴムパッド：シリコーンゴム / 粉受け：耐熱ガラス(耐熱温度差：120℃) / ホッパーベロー：シリコーンゴム、ステンレス
オートストップモードの計量精度	設定値に対して実測値±10% ※コーヒー豆の焙煎度など、ご使用状況により誤差が変わる場合がございます。
スケール最大計量	2,000g
スケール最小表示	2~200g以下：0.1g 200超え500g以下：0.5g 500超え2000g以下：1g
タイマー最大計測時間	60分
スケール電源	リチウムイオン蓄電池(組電池) 3.7V, 520 mAh
スケール充電時間	約5時間
電源オートOFF機能	本体：最後の操作から1時間後 / スケール取り外し時 スケール：10分後(タイマー未使用時) / 60分後(タイマー使用時)
原産国	中国製

タイマーの数値は計量結果ではありません。

## スケール精度保証範囲

- 本製品は計量法で定められた技術基準に基づいて製造、検査しております。ご使用の場合は計られた重さに対し、右記の範囲で精度を保証いたします。
- 本製品は家庭で使用されるために作られたものです。品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。
- 各地域の重力値には若干の差があります。高精度のはかりは、この影響により誤差が発生することがあります。
- 熱いものをのせた直後は重量が±2gほど変化する場合があります。

(使用場所の温度23℃±5℃の場合)

計る量	精度
0.1～300g以下	±0.2g
300g超え500g以下	±1g
500g超え1000g以下	±1.5g
1000g超え2000g以下	±3g

※計量範囲は0.1g-2000gになります。

## ⚠ 充電式電池(スケール内蔵)についてのご注意

- 長期間使用しないと、電池が劣化することがあります。●長期間保管された後に再びご使用される際は、自然放電している場合がございますので十分に充電をしてからご使用ください。●本製品の電池は交換することが出来ません。充電ができなくなったり、フル充電後も使用可能時間が極端に短くなった場合は新しい製品をご購入ください。●分解、加熱、火に入れる等しないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。●製品廃棄の際には、下記の手順で充電式電池を取り外し、各自治体の指示に従い処分してください。リチウムイオン電池を取り出す前に電池残量が無いことを確認してから取り外してください。



Li-ion

製品を破棄するとき以外は、絶対に分解しないでください。

- ①スケール底部の円形シールを取り、+ネジを8箇所緩めて裏フタを外してください。
  - ②内部のリード線を切ってリチウムイオン電池を取り出してください。
- ※取り外したリチウムイオン電池はショート防止のためリード線切断部に絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店に設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

# Electric Coffee Grinder Libra

EGSN-8

# 保証書

お客様	住所 〒□□□-□□□□ TEL. ( )
	お名前 様

お買上げ日	年 月 日
-------	-------

保証期間	本体お買上げ日より <b>1年間</b>
------	----------------------

販売店	住所・店名 TEL. ( )
-----	-------------------

- 本書は、本書記載内容で無償修理をお約束するものです。
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行致しませんので大切に保管してください。
- また、お買上げ年月日、販売店欄に記入のない場合は無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。
- 保証期間中のサービスなど、アフターサービスについてご不明の場合は、当社のご相談窓口へご連絡ください。

## 保証規定

- 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、ご相談窓口までご一報ください。保証規定により無償修理させていただきます。
- 保証期間中でも次の場合は有償修理となります。
  - (1)ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (2)お買上げ後の落下や輸送上の故障及び損傷。
  - (3)火災、地震、風水害、落雷その他の天変地異ならびに公害、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障・損傷。
  - (4)本書の提示がない場合。
  - (5)本書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合。
  - (6)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (7)ご使用による傷、汚れ、変色。
  - (8)消耗部品については使用頻度・使用条件により異なるため、1年以内でも有償修理となる場合があります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in JAPAN.

修理メモ

- この保証書は本体のみを対象としております。粉受けは保証対象ではありません。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。  
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社のご相談窓口にお問い合わせください。